

資料編

基本施策の目標達成のために参考とする指標

プランでは、各基本施策の目標を達成するために次の10項目を参考指標として、毎年、その到達度を調査し、施策や事業の成果を評価していく際に活用していくこととしています。

指標名及び指標の説明	現 況	令和11年度の姿	
成人のスポーツ実施率 週1回以上、スポーツをする成人の割合	36.2% (R1)	50%程度	今後、人口減少と高齢化の進行が予想されますが、スポーツ参加の機会づくりや総合型クラブの活動の充実を図り、定期的にスポーツ活動に親しむ県民の増加を目指します。
スポーツイベント参加者数 富山県スポーツフェスタ、ウォーキングカップの参加者数	93,400人 (H30)	100,000人 (R6:97,000人)	
体力・運動能力の合計点 全国体力・運動能力調査における体力合計点	全国11位 (H30)	全国上位	子どもたちの体力向上の意識を高め、家庭や地域と連携した各学校における特色ある体力向上活動を推進し、積極的に運動やスポーツに取り組む子どもの育成と、児童生徒の体力・運動能力の向上を目指します。
運動に取り組む児童の割合 体力向上シート「みんなでチャレンジ3015」の目標点に到達した小学生の割合	96.6% (H30)	98%	
全国大会における上位入賞数 国民体育大会、全国高等学校総合体育大会、全国中学校体育大会等における3位以内の入賞数	46 (H29)	48以上	県体育協会や競技団体、関係機関等の連携による一貫指導体制等を推進することにより、2000年国体後、概ね5年間の成績水準の復活・維持と、オリンピックに出場するトップアスリートの育成を目指します。
オリンピック出場者数 オリンピック競技大会（夏季・冬季）に出場する本県選手数	9人 (H28リオ6人) (H30平昌3人)	10人以上	
スポーツ指導者数 (公財)日本スポーツ協会に登録している公認スポーツ指導者数	2,987人 (R1)	3,000人	地域スポーツ指導者や総合型クラブのアシスタントマネージャー等の育成や活用を推進し、地域スポーツや競技スポーツ、障害者スポーツを支える人材の育成を目指します。
障害者スポーツ指導員数 (公財)日本障がい者スポーツ協会が定める「障害者スポーツ指導員」資格の取得者数（累計）	685人 (H30)	925人 (R6:805人)	
県内プロスポーツチームのホームゲーム年間観客総数 (バスケットボール、野球、サッカー)	142,780人 (H30)	160,000人 (R6:150,000人)	プロスポーツチームを応援する機運醸成を図るとともに、スポーツ観戦の魅力やスポーツイベント等を積極的に発信し、交流人口の拡大やスポーツを通じた地域の活性化を目指します。
富山マラソンにおける海外枠の充足率	70% (R1)	100% (R6:80%)	

第2期元気とやまスポーツ推進プラン策定までの経緯

■ 平成31年2月20日

■ 平成30年度富山県スポーツ推進審議会

- ・富山県及び富山県教育委員会から富山県スポーツ推進審議会に「新たなスポーツプランの策定について」諮問
- ・本県が目指すスポーツ振興の方向性について審議

■ 令和元年7月11日

■ 令和元年度第1回富山県スポーツ推進審議会

- ・新たなスポーツプラン基本骨子（案）の検討

■ 令和元年8月～9月

■ 県政世論調査の実施（スポーツ活動、頻度の項目あり）

■ 令和元年11月14日

■ 令和元年度第2回富山県スポーツ推進審議会

- ・新たなスポーツプラン（素案）について審議

■ 令和元年12月17日

■ 2020東京オリンピック・パラリンピックとやま戦略会議

- ・新たなスポーツプランについて協議

■ 令和2年1月14日～2月9日

■ 「新たなスポーツプラン（案）」のパブリックコメント実施

■ 令和2年3月16日

■ 令和元年度第3回富山県スポーツ推進審議会

- ・「新たなスポーツプランの策定について」答申（案）の決定

■ 令和2年3月26日

■ 新たなスポーツプラン答申

- ・「新たなスポーツプランの策定について」答申
- ・富山県スポーツ推進審議会から富山県及び富山県教育委員会に「新たなスポーツプランの策定について」答申

平成31年2月20日

富山県スポーツ推進審議会
会長 西川友之様

富山県知事 石井隆一
富山県教育委員会

新たなスポーツプランの策定について（諮問）

本県スポーツを取り巻く環境の変化や新たな課題に対応し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催を契機とした、一層のスポーツ振興と健康寿命の延伸を図るため、2020年度を起点とする新たなスポーツプランの策定を諮問します。

（諮問の趣旨）

本県では、平成24年4月「元気とやまスポーツプラン」を策定し、「県民がスポーツに親しむことができる環境の充実」、「たくましい子どもの育成と学校体育・スポーツの充実」、「全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成と強化」、「スポーツを支える人材の養成と活用」の4つの基本施策を掲げ、積極的な施策を展開してきた。

この結果、例えば、子どもの体力低下傾向に概ね歯止めがかかるとともに、リオデジャネイロオリンピック・パラリンピックで3名のメダリストが誕生するなど、一定の成果が認められる。しかし、運動・スポーツ習慣が定着している県民の割合が国の平均を下回るなど、計画に掲げる目標に達していない施策もあり、課題が残されている。

一方、国においては平成25年に2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の東京開催が決定するとともに、平成27年にはスポーツ行政を総合的、一体的に推進するためスポーツ庁が創設され、スポーツに対する国民の注目がこれまでになく高まっている。また、多面にわたるスポーツの価値を高め、広く国民に伝えていくため、平成29年に「第2期スポーツ基本計画」が策定された。

こうした国の動向を踏まえ、本県スポーツを取り巻く環境の変化や、課題に対応し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした一層のスポーツ振興を図るため、2020年度を起点とする新たなスポーツプランの策定を諮問するものである。

令和2年3月26日

富山県知事 石井 隆一 様
富山県教育委員会 様

富山県スポーツ推進審議会
会長 西川 友之

新たなスポーツプランの策定について（答申）

平成31年2月20日付けで諮問のあった新たなスポーツプランの策定について、別添のとおり「第2期元気とやまスポーツプラン(案)」を取りまとめましたので、答申します。

「富山県スポーツ推進審議会」委員名簿

(任期：令和元年10月4日～令和3年10月3日)

	氏名	役職等	備考
1	飯田 恵美子	県女性スポーツの会 会長	
2	石澤 宣子	高岡第一学園幼稚園教諭・保育士養成所 所長	
3	老月 守	(公財)県体育協会 専務理事	
4	片貝 仁子	県生涯スポーツ協議会 副会長	
5	勝田 民	県PTA連合会 副会長	
6	北村 勢津子	県スポーツ推進委員協議会 副会長	
7	小泉 量裕	県高等学校体育連盟 会長	
8	小泉 弘子	県婦人会 理事	
9	米谷 和也	県市町村教育長会 副会長	
10	斉藤 保志	県中学校体育連盟 会長	
11	舘川 美貴子	管理栄養士、公認スポーツ栄養士	
12	恒川 修	県障害者スポーツ協会 事務局長	
13	寺 真喜子	県なぎなた連盟 理事長	
14	西川 友之	富山大学 名誉教授、県バレーボール協会 会長	会長
15	布村 忠弘	富山大学 教授 (公財)県体育協会スポーツ医・科学委員会 委員長	副会長
16	野末 友枝	県ママさんバレーボール連盟 会長	
17	福島 洋樹	富山大学 准教授	
18	矢坂 信幸	県経営者協会 専務理事	
19	山中 茂	県スキー連盟 副会長	
20	横山 直一	県スポーツ少年団本部 副本部長	

※任期が平成31年2月20日の諮問日から令和元年10月3日までの前委員

	今泉 勉	競技力向上指導者代表 (元トナミ運輸バドミントン部総監督)	
	和田 千恵子	株式会社ライフフィット 代表	
	久保田 真砂美	県PTA連合会 参与	
	林 誠一	県高等学校体育連盟 会長	

「2020東京オリンピック・パラリンピックとやま戦略会議」委員名簿

(任期：令和元年7月1日～令和2年3月31日)

	氏名	役職等	備考
1	老月 守	(公財)県体育協会 専務理事	
2	大塚 一朗	富山第一高等学校サッカー部 監督	
3	大野 久芳	県市長会 黒部市長	
4	大森 聡	ハンドボール女子日本代表元コーチ プレステージ・インターナショナルハンドボール部 監督	
5	金森 勝雄	県町村会 会長、舟橋村長	
6	川島 茂	(一財)富山陸上競技協会 副会長 県障害者スポーツ協会 副会長	
7	北本 忍	ロンドン五輪カヌー競技日本代表選手、 日本カヌー協会 理事、県カヌー協会 アドバイザー	
8	駒澤 信雄	(株)北日本新聞社 代表取締役社長、富山広告協会 理事長	
9	塩谷 雄一	(公財)高岡市体育協会 会長 (公財)県体育協会 副会長	
10	武内 繁和	武内プレス(株) 代表取締役社長、県野球協会 会長 県軟式野球連盟 会長、全日本軟式野球連盟 副会長	
11	田中 一郎	(公財)富山市体育協会 顧問	
12	田村 友一	県生涯スポーツ協議会 会長、(公財)県体育協会 副会長 (公社)県サッカー協会 顧問	
13	坪内 利佳	アテネ五輪ホッケー競技日本代表選手 NPO 法人おやべスポーツクラブ サブマネージャー	
14	永原 功	北陸電力(株) 相談役、(公財)県体育協会 副会長	会長
15	西川 友之	富山大学 名誉教授、県バレーボール協会 会長	副会長
16	橋爪 和夫	富山大学 教授、TOYAMA アスリートマルチサポート委員長	
17	福島 洋樹	富山大学 准教授	
18	福田 豊	(一社)県水泳連盟 会長	
19	前田 明夫	西能病院 スポーツドクター (公財)県体育協会スポーツ医・科学委員会 委員	
20	宮島 秋子	アトランタ五輪陸上(やり投)日本代表選手 TOYAMA アスリートマルチサポート指導員	
21	山中 茂	県スキー連盟 副会長、トリノ五輪アルペン監督	
22	山本 公生	(公財)とやま観光推進機構 副会長・専務理事	
23	綿貫 勝介	トナミ運輸(株) 代表取締役社長	

アドバイザー

	福田 富昭	JOC名誉委員、富山県スポーツアドバイザー 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 評議員	
	布村 幸彦	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 副事務総長	

第2期 元気とやまスポーツプラン
スポーツで創る、笑顔・ひと・未来・元気とやま

発 行 令和2年7月
発行者 富山県・富山県教育委員会
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7
TEL 076-444-4111 (代表)
印 刷 有限会社AT企画印刷